

僕らはみんな生きている (1992)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1993/03/13

【解説】

ODA事業の為、南西アジアのトルキスタンへ出張で赴いた若手社員が経験する現地での混乱を、『病院へ行こう』シリーズの滝田洋二郎、一色伸幸の監督・脚本コンビが描いた風刺コメディ。

恋人を残し、単身トルキスタンに旅立った大手建築会社勤務の若手サラリーマン・啓一。そんな彼を出迎えたのは、現地支店長の中井戸と運転手のセーナだった。現地での生活形式の違いに戸惑う啓一ではあるが、一刻も早く日本に帰るため軍事政権に対しライバル企業とのプレゼンテーション合戦を開始する。しかし、そんな中クーデターが勃発。啓一ら日本人サラリーマンたちも争いに巻き込まれてゆく……。

当時、なにかと問題視されていたアジア諸国に対するODA問題と、実際にそれに携わる日本人の意識をコミカルに描きつつ、しっかりと問題点を描き出しているあたりの手腕はさすがと言ったところ。

【クレジット】

監督 滝田洋二郎

製作 小林壽夫

プロデューサー 丸山富之

油谷昇

深澤宏

榎望

原作 一色伸幸

脚本 一色伸幸

撮影 浜田毅

美術 山口修

編集 富田功

音楽 清水靖晃

音楽プロデューサー 佐々木麻美子

助監督 井原真治

出演 真田広之 Hiroyuki Sanada 高橋啓一

山崎努 中井戸浩

岸部一徳 富田賢造

嶋田久作 Kyusaku Shimada 升本達也

ベンガル Bengaru 井関修次郎

蛭雪次郎 雀崎

田根楽子 昭子

早見優 美由紀

Kovit Wattanakun Kovit Wattanakun セーナ

